

◆ 市民との取り組み事業

事業名	団体名	開催数 (日数)	実施館
子ども読書活動連絡会	子ども読書活動連絡会委員	2	岡町
子どもと本のつどい（講演会・原画展）	豊中子ども文庫連絡会	11	岡町
子どもと本のまつり		1	岡町
豊中子ども文庫連絡会例会 等		11	岡町
おはなし会がやってきた	ミックス JAM・おはなしボランティアポケット	2	岡町
おはなしボランティアポケット例会 等	おはなしボランティアポケット	9	岡町
人権講演会		1	岡町
子どもと本をつなぐボランティア講座		6	岡町
おはなし会 等		30	岡町
		13	庄内
		23	服部
		10	高川
		12	螢池
おはなしたっぷり	おはなしボランティアポケット・ストーリーテリングの会	8	岡町
ときどきおはなし会 等	千里ストーリーテリングの会	12	千里
おはなしたんけんたい	おはなしたんけんたい	48	東豊中
朗読サロン	朗読グループ「草の実会」	1	東豊中
おはなしプレゼント（定例会）等	野畑おはなしの会	26	野畑
冬のおたのしみ会	Kei おばさんの本の部屋	2	野畑
ブックスタート事業「えほんはじめてまして」スタッフミーティング・研修・懇談会	豊中子ども文庫連絡会・おはなしボランティアポケット・登録ボランティア	2	岡町
ショコラ広場会議 等	しょうない REK	11	庄内
古本市（とよなか市民環境展・夏まつり等）		5	庄内
リサイクル本コーナー		84	庄内
図書館サポーター	登録ボランティア	31	庄内
		14	野畑
北摂アーカイブス例会 等	北摂アーカイブス	12	岡町
北摂アーカイブス写真展		3(27)	岡町
音訳ボランティアフォローアップ講座（含：選定会議）	グループエコー・大阪声のグループ 等	3	岡町
おかまちおやこでにほんご	おやこでにほんご	35	岡町
しょうないおやこでにほんご		23	庄内
せんりおやこでにほんご		36	千里

せんにほんご	せんにほんご	18	千里
YA ボランティア活動	やー YAらぼ	10	千里
千里親子ふれあい広場	赤ちゃんからの ESD	4	千里
たかがわ地域子ども教室	千里ネイチャークラブ	8	高川
野畑地区人権講演会	野畑公民分館・野畑小学校 PTA・野畑地区人権協議会	1	野畑

4. 子ども読書活動推進計画



第2回子ども読書活動連絡会

「第2期豊中市子育て・子育て支援行動計画 こどもすこやか育みプラン・とよなか」に継承した「豊中市子ども読書活動推進計画」の理念に基づき、関係部局・施設・団体・市民と連携しながら、子どもの読書環境の整備と読書活動の推進に取り組んでいる。

令和5年度は子ども読書活動連絡会を2回開催。第1回は、「いつでもどこでもだれにでも～『りんごの棚*1』貸出セット～」について岡町図書館司書による解説と資料の展示、また「2023年度とよなかこども読書マップ」の更新をおこなった。第2回は、「さわる絵本かすみ草*2」の活動報告と、さわる絵本のさわり読み体験で、多様なニーズに応じた資料を実際に見て

触れ、理解を深める事ができた。連絡会での各委員からの情報提供により、貴重な情報交換の機会となった。

今後も子ども読書活動連絡会の協力体制のもと、子どもの読書活動の推進に取り組む。

*1 スウェーデン生まれの「特別なニーズのある子どもたちのための資料を展示した棚」。すべての子どもに読書の楽しさを知ってもらうことが目的で、世界各地に広がっている。

*2 見えない見えにくい子どもが、絵本を楽しむことができるようにと、様々な素材や理解しやすい形で表現する「さわる絵本」を製作。さわる立体教材も製作している市民グループ。

5. 事業報告

◆ 個人貸出サービス

<貸出室・一般図書コーナー>

令和5年度の個人有効登録者数は2.4%減少。継続貸出を除いた成人書の個人貸出冊数は1.8%減少。年齢別貸出人数（15歳以上）は0.8%減少している。個人予約件数は5.0%、Webサイトでの予約は6.0%増加した。これらの要因としては岡町、野畑図書館の空調更新工事などによる休館の影響が考えられる。

電子書籍の貸出サービスについては雑誌や児童向けの読み放題のサービスを開始、コンテンツの充実につとめた。

- 登録率 33.2% ■個人有効登録者数 132,247 人 ■年齢別貸出人数（15 歳以上）814,315 人
- 継続貸出を除く個人貸出冊数（成人書）1,641,699 冊 ■個人予約件数 1,000,582 件
- 個人予約件数（Web+携帯）858,982 件 ■個人予約件数（館内）141,600 件
- デジタル図書館貸出冊数 14,339 冊

<こども室・児童書コーナー>

14 歳以下の個人有効登録者数は 4.7%の減少、年齢別貸出人数は 5.7%減少した。また、児童書の貸出冊数は 5.5%の減少、個人貸出冊数は 5.7%減少した。

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症になったことにより、コロナ禍で休止、縮小していた催しや他部局、機関との連携事業を再開した。

具体的には、保健師と実施する「すくすくあかちゃんタイム」（岡町、庄内、千里、野畑、東豊中、服部、高川図書館で実施）、歯科衛生士と実施する「食育コラボみんなでは・は・は」（岡町、庄内、野畑、東豊中、高川図書館で実施）のほか、各館の定例おはなし会も制限をなくして実施した館が多かった。

新たな取り組みとしては、高川図書館で夏休みに「読書感想文おたすけシート」を作成し、館内および庄内公民館主催の学習サポート会で配布した。3 月には財務省近畿財務局の職員を講師として招き、「子育て世代のマネー講座」「親子で楽しく学ぶ おこづかい講座」を開催した。千里図書館では「読書の秋 せんちゅうパルの BOOK WEEK」（せんちゅうパル主催、千里文化センター「コラボ」・千里図書館共催）の一環で、千里文化センター前の広場において「あおぞらおはなし会」を実施した。

また、岡町図書館と東豊中図書館に、靴をぬいで親子で一緒に本を読んだり、ゆっくり過ごせる「乳幼児スペース」を設置した。

連携行事としては、人権政策課と共催で絵本作家・長谷川義史さんによる人権講演会の開催や、「コラボまつり」でのおはなし会の実施、ゆめのき文庫主催行事への参加をおこなった。

- 個人有効登録者数（14 歳以下）20,131 人
- 年齢別貸出人数（14 歳以下）155,701 人
- 継続貸出を除く貸出冊数（児童書、団体含む）1,201,824 冊
- 継続貸出を除く個人貸出冊数（児童書）1,122,809 冊

◆ 高齢者サービス

令和 3 年 3 月に図書館協議会から提出された「豊中市立図書館における高齢者サービスのあり方について（報告書）」を踏まえ、高齢者が社会、地域とつながり、人生をより豊かに生きる社会の実現に向けて、以下のように取り組んできた。

施設的环境面では階段・手すり設置などの施設のバリアフリー化、車いすの貸出、血圧測定器の設置、老眼鏡・リーディングルーペ・拡大読書器の貸出、耳が不自由な方への磁気ループの設置など、各図書館の施設環境に応じて整備・提供している。また、市内を巡回する動く図書館には、車いす用電動リフトを搭載している。

図書館資料としては大活字本や朗読 CD・朗読カセットテープを所蔵。庄内図書館の「シニアライフ応援コーナー」、螢池図書館の「人生 100 年



高齢者施設向け団体リサイクル

を考えるコーナー」、岡町図書館の「医療・健康情報コーナー」では高齢者のニーズが高い資料を 1 か所に集約し、探しやすい資料配置としている。また、市内の高齢者施設 11 団体にリサイクル図書 886 冊を譲渡した。施設職員や読み聞かせボランティアによって高齢者向けのおはなし会が行われている施設もあり、図書館資料を提供している。

連携事業としては各図書館(岡町・庄内・千里・野畑・東豊中)で、長寿安心課および豊中市キャラバン・メイト連絡会と共催し、「認知症サポーター養成講座」を 5 回実施した。同講座では関連図書の展示・貸出や、図書館職員による医療・健康情報のメディアリテラシーについての啓発活動もおこなった。高川図書館では緑地地域包括支援センター高川分室との共催で月 1 回認知症予防のための「高川ほっと愛カフェ」を実施。8 月には小学生対象の「認知症サポーター養成講座」を開催、11 月には認知症の高齢者の人権に関する図書の展示をおこなった。庄内図書館では庄内公民館と連携し、高齢者の参加が多い公民館講座で図書の展示・貸出とブックリストの配布をおこなった。また庄内介護予防センターとの共催で「とよなか健康大学卒業生トーク会：テーマ認知症」を 1 月に実施し、卒業生による高齢者の健康についてのおはなし(学習の成果発表)の機会を提供した。

そのほかの取り組みとして、庄内図書館では図書館サポーターとして高齢者の参加もあり、本の修理や装備などに意欲的に取り組む姿が見られた。



認知症サポーター養成講座



庄内図書館×庄内介護予防センター
連携イベント

◆ ヤングアダルト (YA) サービス

ヤングアダルト (YA) とは、主に中学生・高校生 (12~18 歳) の世代をさす。



第七中学校美術部員による
「ヒトハコ図書館」展示

庄内図書館では第七中学校美術部員による「ヒトハコ図書館」展示をおこなった。千里図書館ではYAらぼ (YA 世代のボランティア) の活動として、イベント補助やおはなし会に参加した。野畑図書館では中学生のおすすめ本リスト「中学生のおすすめ続々」や本の紹介 POP 展示を学校図書館と連携しておこなった。

■ 個人有効登録者数 (12~17 歳) 14,344 人 (18~21 歳) 5,407 人

■ 年齢別貸出人数 (12~17 歳) 44,620 人 (18~21 歳) 11,239 人

おもな取り組み	実施館
高校情報パンフレット展示と配布	全館
豊中高校ボランティア「志学」の受け入れ	岡町、庄内、東豊中図書館
中学生職場体験学習おすすめ本 POP 作成・展示	岡町、庄内、千里図書館
とよなか男女共同参画推進センターすてっぷとの連携展示「なりたいきもち」が未来をつくる	岡町、千里図書館

各館の取り組み	
とよなかっ子ラインにて司書のおすすめ本を紹介／原田小学校6年生平和学習の作品展示	岡町図書館
第七中学校、庄内さくら学園美術部員によるブラックボード制作／第七中学校美術部員による「ヒトハコ図書館」展示	庄内図書館
YAらば(YA!BOOKS 通信発行・おすすめ本 POP 展示・おはなし会・イベント補助)／千里青雲高校図書委員によるおすすめ本 POP 展示／大阪教育大学附属池田中学校「CP(コミュニティプロジェクト)」展示／市内高校および私立中学への学校訪問	千里図書館
第二中学校生徒による調べ学習展示／おすすめ本 POP 展示／「中学生のおすすめ続々」／工事にともない YA コーナーリニューアル	野畑図書館
小中学校(東泉丘、泉丘、東豊台、東豊小中学校・第十五、第十七中学校)連携巡回 POP 展示	東豊中図書館
小中学校(中豊島、豊島、北条、寺内、緑地小学校・第四、第十六中学校)連携巡回 POP 展示	服部図書館
第十二中学校生徒によるエリア内小学校での紙芝居会への資料提供、後日生徒の感想を展示／エリア内の小中学校と連携し夏休み中にスタンプラリーを実施／小曽根小学校6年生平和月間学習新聞の掲示／高川小学校おすすめ本 POP 展示／第十二中学校生徒おすすめ本コーナーを設置	高川図書館

◆ レファレンスサービス

資料をつかって日常の疑問や、仕事に必要な情報など、市民のさまざまな調べもののサポートをしている。関連機関や相談窓口・専門家の紹介もおこなう。



レファレンス協同データベース

レファレンス記録の一部は国立国会図書館レファレンス協同データベースへ登録し、Web公開している。登録事例へのアクセス件数は、参加館925館中第8位、市町村立図書館の中では平成27年度以降9年連続で第1位となった(令和6年3月31日現在)。令和5年度に登録したレファレンス事例のうち最も閲覧された事例は、『太閤道』と呼ばれる、JR高槻駅付近から大山崎町あたりまでのハイキングルートについて参考になる資料はあるか。」であった。

回答にあたっては、国立国会図書館デジタルコレクションをはじめ、新聞記事や辞事典のオンラインデータベースも活用している。また調べるためのツールとなる「検索ナビ 調べものは図書館で」などの改訂をおこなった。今後も紙、デジタル双方の資料を活用しながら、利用者の多様なレファレンスに対応していく。

◆ 行政へのサービス（庁内仕事応援事業）

庁内各部署に対する資料の貸出やレファレンスサービスに加え、ブックリストの配布や庁内サイトへの掲示により、各職階の新任職員研修や課題研修で関係資料の紹介などの情報提供をおこなっている。レファレンスは、「少子高齢化の地域経済の影響に係る論文等」や「地域資源の調査に係る論文等」など、先行事例の調査関連の依頼が多かった。